



特定施設設置届出書

着工予定年月日の30日前までに届出 → 令和〇〇年△月□日
杉並区長 あて

住所 杉並区阿佐谷南〇丁目〇番〇号

氏名 〇〇株式会社
代表取締役 〇〇 △△

電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

(法人にあつては名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地)

郵便物が届く正式名称を記入してください。新設で名称が決まっていない場合には、「(仮称)〇〇」とし、正式名称が決まり次第、氏名等変更届出書を提出してください。

騒音規制法第6条第1項の規定により、特定施設の設置について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇〇株式会社杉並工場		※整理番号		
	電話番号 03-3312-〇〇〇〇				
工場又は事業場の所在地	(〒166-〇〇〇〇) 杉並区阿佐谷南〇-〇-□		※受理年月日	年 月 日	
工場又は事業場の事業内容	〇〇製造業		※施設番号		
常時使用する従業員数	〇〇人		※審査結果		
△騒音の防止の方法	別紙のとおり。		※備考		
特定施設の種類の種類	型式	公称能力	数	使用開始時刻(時・分)	使用終了時刻(時・分)
送風機	〇〇-□□	7.5kW	1台	24	時間
空気圧縮機	△△-××	7.5kW	1台	8:00	17:30
せん断機	□□-××	3.75kW	2台	8:00	17:30

- 備考 1 特定施設の種類の欄には、騒音規制法施行令別表第1に掲げる項番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
- 2 騒音の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書及び別紙の用紙のサイズは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定施設の種類ごとに、表や図面などを利用して作成してください。

仕様書(カタログ)に記載されている型式・公称能力

記入例

騒音防止の方法

工場又は 事業場の 建物構造の 概要	構造	RC造
	階数	4階建て
	外壁	コンクリート
	内壁	穴あきボード（グラスウール 100mm）
	天井	穴あきボード
施設、機械 自体の騒音 防止の方法	機器設置場所にコンクリート基礎を設ける。 機器内部にて防振装置を設置している。 送風機を消音チャンバーで覆っている。	
屋内の騒音 防止の方法	接続するダクトを消音ダクトとし、消音エルボ、消音チャンバーを系統の途中に入れる。	
屋外の騒音 防止の方法	防音フェンスで全体を囲い、防音フェンスの上部に干渉型消音装置を設置する。	
その他	添付書類 <ul style="list-style-type: none"> ・騒音防止の方法 ・機器の配置図 ・機器の仕様 上記はとくに様式はありません。	

